

市町村	自然増 (結婚、妊娠、出産、子育て等)	社会増 (学生、地方人材還流、UIJターン、移住定住等)	集落対策・その他
大分市	<p><b>【児童福祉施設整備事業】</b> ・認可保育所等の新設や定員拡大に伴う増築・増改築に要する費用を助成 ・今年度は1016名定員拡大の整備、平成30年度はさらに440名定員拡大に向けて整備</p> <p><b>【おおいた孫育てガイドブック】</b> ・祖父母世代、親世代に昔と今の子育て方法の違い等に関する情報を周知するためのガイドブック作成・配布</p>	<p><b>【移住者居住支援事業】</b> ・移住者の空き家購入後の改築費用、引越費用等の一部を補助するとともに奨励金を交付</p> <p><b>【企業立地推進事業】</b> ・企業立地促進助成金等での支援を通じた積極的な企業誘致</p>	<p><b>【頑張る集落たすく隊事業】</b> ・自治会が、集落の存続や活性化につながる取り組み(草刈・清掃等)を団体・NPO・企業等と協働で実施する際に要する費用を補助</p>
別府市	<p><b>【婚活サポート事業】</b> ・独身の男女に婚活イベントといった出会いの機会提供等、若い世代の結婚に関する支援を実施</p> <p><b>【認可外保育施設助成事業】</b> ・市内の認可外保育施設に対して助成金を交付(助成対象:乳幼児健康診断、職員等の研修経費、教材購入、運営経費等)</p>	<p><b>【移住定住促進事業・空き家対策事業】</b> ・移住希望者に空き家をリノベーションしたおためし移住施設を提供 ・お試し移住施設や空き店舗のリノベーションを実施</p> <p><b>【合同企業説明会開催事業】</b> ・合同企業説明会及び交流イベントの開催</p> <p><b>【創業支援事業】</b> ・市内において新たな創業をする者に対して、起業・事業拡大時に係る経費に対して助成やフォローアップを実施</p>	<p><b>【ひとまもり・まちまもり事業】</b> ・市職員による「地域応援隊」を組織化するとともに事業規模を拡大し、地域組織力を強化・充実</p> <p><b>【みんなのタクシー実証運行事業・ひとまもり・おでかけ支援事業】</b> ・中山間地域を対象とした「みんなのタクシー」実証運行や、70歳以上の方を対象とした、バス回数券購入費の半額を助成する「ひとまもり・おでかけ支援」事業を継続</p> <p><b>【一般社団法人別府産業連携・協働プラットフォームBbiz-LINK】</b> ・起業創業支援、空き家事業、移住定住事業、販路開拓支援事業等の地域振興に関する諸施策を行政と連携して実施</p>
中津市	<p><b>【子育て2.0のまちづくり】</b> ・新生児難聴検査の実施、保育施設の定員増(前年比180人増) ・民間企業と連携した屋内遊び場の運営 ・放課後児童クラブの拡充、大型遊具を設置した屋外遊び場、中高生の利用も考慮した児童館の整備 ・子育て世代包括支援センター(ワンストップ拠点)と子育て関連施設(マルチスポット)の連携 ・民間団体による学習支援やこども食堂開設等への助成</p>	<p><b>【人材バンク就職支援事業】</b> ・資格や技術を有する求職者(介護士、看護師、保育士など)と有資格者を求める事業所等の雇用マッチング ・登録制の「中津市版人材バンク制度」の創設</p> <p><b>【企業用地の確保】</b> ・新たな企業用地の確保・造成の推進</p> <p><b>【移住・定住支援(UIJターン推進)事業】</b> ・移住希望者に対するアフターフォローまで含めたサポート体制「移住支援なかつ」による支援 ・空き家バンク制度を利用した補助制度、移住体験見学ツアーの実施、お試し暮らし住宅の開設</p>	<p><b>【女性起業家支援事業】</b> ・女性の創業希望者等への創業実現からフォローアップに至るまでの継続支援</p> <p><b>【環境共生都市なかつの推進】</b> ・大学等と連携したベッコウトンボ保護の取組実施 ・中津干潟調査保全事業、また市民参画、大学及び市民団体との連携</p> <p><b>【買い物支援事業】</b> ・町の中心に位置するコアやまくにを拠点に、買い物店舗の運営と移動販売事業を実施</p>
日田市	<p><b>【子ども・子育て支援給付事業・子ども医療費助成事業】</b> ・第2子以降3歳未満の保育料無料、認定こども園・保育園をきょうだいで利用する場合の2人目は半額、3人目以降は無料 ・中学生までの子どもに係る医療費の全額助成</p> <p><b>【病児・病後児保育事業】</b> ・体調不良の子どもを保育する病児・病後児保育の環境整備(病児1施設、病後児2施設)</p>	<p><b>【定住交流促進事業】</b> ・移住奨励金や農家民泊に対する宿泊料の補助</p> <p><b>【ひたを担う人材育成事業】</b> ・地元にある仕事・企業を知り、キャリア教育のレベルアップと充実を図るためのプログラムの小・中・高等学校への提供</p>	<p><b>【自治基本条例推進事業(人材育成構築分)】</b> ・有識者による会議を開催し、地域を担う人材育成の仕組みを構築</p> <p><b>【新しい公共推進事業】</b> ・人口減少や高齢化が著しい周辺部において、住民自治組織の設立とその後の運営に関する支援を実施</p>

市町村	自然増 (結婚、妊娠、出産、子育て等)	社会増 (学生、地方人材還流、UJターン、移住定住等)	集落対策・その他
佐伯市	<p><b>【妊婦歯科検診事業】</b> ・妊婦の歯科健診及び歯科指導を実施</p> <p><b>【子どもの歯の健康づくり推進事業】</b> ・幼稚園・小学校・中学校内で週1回フッ化物洗口を実施</p>	<p><b>【創業支援事業】</b> ・創業相談会や創業支援セミナーを開催し、創業支援事業者として認定した創業者に対して助成</p> <p><b>【地域産業教育促進事業】</b> ・佐伯市地域産業教育促進協議会を組織、地場企業と学校等をつなぐコーディネーターを配置 ・地場企業の有する技術等、学校、学生や保護者にその良さを周知する事業の実施</p>	<p><b>【「さいき創生」の推進・インバウンド推進事業】</b> ・「観光ブランド推進部」「文化・スポーツツーリズム推進課」の設置 ・韓国、台湾、香港をターゲットとして効果的なプロモーションを実施</p> <p><b>【九州オルレさいき・大入島コース運営管理事業】</b> ・コース認定を受け、韓国及び国内観光客に対して効果的なPRを実施</p> <p><b>【地域づくりの総合的支援】</b> ・「事務局」的人材が不足する地域に地域支援員(集落支援員)を設置 ・複数の区から構成される地域づくり協議会が策定する計画に基づく事業の経費に対し単年度1,000千円を上限に交付</p>
臼杵市	<p><b>【不妊検査費用助成(新規)】</b> ・早期不妊検査に係る費用を助成(検査費用助成額上限:5万円)</p> <p><b>【病児保育施設利用助成金(新規)】</b> ・市外の病児保育施設を利用した際、2千円/回を超える病児保育料を助成(対象は小6まで、助成額上限:2千円/回)</p> <p><b>【乳幼児健診事業・任意予防接種(拡充)】</b> ・新生児聴覚検査の追加、任意予防接種(ロタワクチン(1価、5価))助成の追加</p>	<p><b>【若者・子育て世帯定住促進住宅取得補助金(新規)】</b> ・市内在住の若年夫婦(40歳以下)および子育て世帯(中学生までの子)が住宅を取得した際に補助金を交付。(市外通勤加算・地元業者加算あり、最大補助:40万円)</p> <p><b>【移住者等運転支援事業補助金(新規)】</b> ・移住者等で田舎暮らしでの車の運転に自信がない方を対象に市内自動車学校のペーパー教習料を補助(補助上限:2回分)</p> <p><b>【移住定住サポーター事業、おためしハウス設置事業および移住支援補助金】</b> ・移住施策として効果が見込まれる事業は引き続き重点事業として実施</p>	<p><b>【チャレンジショップ事業(新規)】</b> ・空き店舗を活用するが、ノウハウのない創業を目指す者に対し、期間限定で講師を派遣</p> <p><b>【「給食畑の野菜」の取組】</b> ・使用する食材に「ほんまもん野菜」を50%利用(継続)</p> <p><b>【地域振興協議会の行う事業への支援】</b> ・地域振興協議会の発足促進を行い、今年度は地域の自主財源確保のためにエゴマ油用搾油機を購入 ・30年度は、別地域で振興協議会の拠点施設の整備を行い、自主財源確保のための支援を実施</p>
津久見市	<p><b>【安心子育て支援事業】</b> ・不育症治療費の助成、妊婦の歯科検診への助成、フッ素塗布への助成、子ども医療費(中学生まで)無料 ・放課後学習クラブの運営、「土曜寺子屋・つくみ塾」の運営</p> <p><b>【新婚世帯・子育て世帯家賃補助事業(拡充)】</b> ・新婚世帯及び子育て世帯に対する家賃補助</p>	<p><b>【新築奨励・市内消費喚起事業(拡充)】</b> ・市内在住者が住宅を取得した場合、市内商店等で利用できる商品券を交付</p> <p><b>【移住者居住支援事業】</b> ・市外からの転入者に対し、新築や改修費用等について補助金を交付</p> <p><b>【移住・定住ポータルサイト「つくみ de Life」の運用】</b> ・移住・定住ポータルサイト「つくみ de Life」での空き家、空き地活用対策の強化、住まいの内容充実</p>	<p><b>【津久見市観光戦略の推進による「しごと創生」「地方創生人材の確保・育成」】</b> ・地方創生人材のスキルアップ、活動支援 ・農商工連携による商品開発、販路拡大</p> <p><b>【ブロードバンド整備事業】</b> ・光ブロードバンドサービスが利用できない小規模集落等の地域において、光ファイバーケーブルを整備</p> <p><b>【離島における観光地域づくり事業】</b> ・保戸島の島内人材育成や観光プログラムの造成等の展開</p>
竹田市	<p><b>【竹田市の婚活事業プラン(仮)(新規)】</b> ・独身者向け座談会、サロンやイベントの開催 ・マッチングサービスの開始、活動支援スキル向上のため研修会の開催 ・シェアハウスの実施に向けた施設選定、運営体制等の検討</p> <p><b>【子ども医療費助成事業(拡充)】</b> ・1日(回)500円の子ども医療費一部負担金、食事療養費を県の制度に上乗せ助成 ・出生から就学前の乳幼児の入院・通院・歯科・調剤、及び小中学校の入院に係る医療費の一部負担金を全額助成</p>	<p><b>【地域おこし協力隊の受入体制の推進】</b> ・新規地域おこし協力隊の配置(10名予定)</p> <p><b>【定住人口確保対策】</b> ・住宅用地の造成(H30年度:3戸、H31年度:42戸(計画)) ・PFI住宅(3LDK16戸、1LDK12戸)を整備し、市外からの入居者にポイント加算</p> <p><b>【空き家登録仲介奨励金】</b> ・空き家バンクへの登録物件を市に紹介し登録された場合、紹介者へ奨励金を支給</p>	<p><b>【地域コミュニティ活性化】</b> ・小学校単位を基本とする「地域コミュニティ協議会」のあり方、必要性について調査・検討を実施</p>

市町村	自然増 (結婚、妊娠、出産、子育て等)	社会増 (学生、地方人材還流、UIターン、移住定住等)	集落対策・その他
豊後高田市	<p><b>【学校給食無償化】</b> ・小中学校の給食費の無償化</p> <p><b>【子ども医療費助成事業(拡充)】</b> ・未就学児から高校生までの通院・入院・調剤・歯科に係る医療費を無料</p> <p><b>【地域子育て支援拠点事業(拡充)】</b> ・現行の「花っこルーム高田」に加え、「花っこルーム真玉」・「花っこルーム香々地」を新設</p>	<p><b>【空き家バンク事業】</b> ・市内にある空き家と宅地を登録し、情報提供</p> <p><b>【ハッピーマイホーム新築応援事業】</b> ・市内で住宅を取得した場合に奨励金を交付</p> <p><b>【起業チャレンジ若者支援事業及び起業チャレンジウェルカム支援事業】</b> ・市内での新規創業に対し初期コストを支援</p>	<p><b>【地域をつなぐコミュニティ支援事業】</b> ・複数の自治会が連携し、活動が継続できる仕組みづくりを支援</p> <p><b>【地域活性化推進事業】</b> ・小規模集落整備に係る経費を支援するとともに、地域が元気になる取り組みを実施している地域団体を支援</p> <p><b>【登録制デマンド型乗合タクシー実証実験運行事業】</b> ・既存の路線バス及び乗合タクシーのバス停まで遠い方(概ね500m以上)を対象に、登録制のデマンド型タクシーを実証実験運行</p>
杵築市	<p><b>【子育て世代包括支援センター「ハートペアルーム」の開設】</b> ・市健康推進館に設置し、妊娠から子育てまで、育児に関するさまざまな悩みの相談をワンストップで対応 ・未就学児から中学生までの通院・入院医療費を助成</p>	<p><b>【児童等自立支援就農チャレンジ事業(杵築プロジェクト)】</b> ・県内の児童養護施設の児童(またはその卒園者)を対象に、市内で農業を営む農業者・農業法人の支援を受けて、就農を目指す研修プログラムの実施</p>	<p><b>【小規模多機能自治の推進】</b> ・概ね小学校単位を基本とする組織「住民自治協議会」において、住民アンケートによる課題の洗い出しを行いながら、地域計画策定を順次実施</p>
宇佐市	<p><b>【すくすく子育て祝金事業】</b> ・出産および小中学校入学を祝福する祝金を支給</p> <p><b>【多子世帯保育料軽減事業】</b> ・多子世帯が保育園・幼稚園・認定こども園を利用する場合、保育料を補助</p>	<p><b>【USA・人材UIターン雇用拡大推進事業】</b> ・UIターン希望者への雇用や空き家などの情報提供 ・女性の再就職支援や学生を対象とした企業見学バスツアーや就職相談会の実施 ・高校生を対象とした資格取得支援補助金制度の創設</p> <p><b>【「うさ暮らし」移住満足度100%事業】</b> ・移住相談会等での積極的なPR、集落定住支援員を雇用しての空き家の案内や田舎暮らしに対する支援</p>	<p><b>【平和ミュージアム(仮称)建設事業及び宇佐海軍航空隊跡保存整備事業】</b> ・平成31年度までの完成を目標とした資料館の建設 ・宇佐海軍航空隊跡の遺構群の整備</p> <p><b>【新コミュニティ形成推進事業】</b> ・住民自治組織と行政の協働による新たな地域コミュニティの形成を推進(対象:安心院4組織、院内5組織、宇佐7組織)</p>
豊後大野市	<p><b>【婚活支援事業】</b> ・出会いの機会を提供するイベント及び「世話焼きさん」を多く育てるためのスキルアップセミナーの実施 ・月2回の結婚相談会を継続開催</p> <p><b>【子ども医療費助成事業】</b> ・乳幼児及び児童(小中学生)の医療費を全額助成するとともに、現物給付へ移行(入院時食事療養費等を除く)</p>	<p><b>【定住促進事業】</b> ・オリジナル住宅のあっせん、空き家対策と絡めた補助事業の継続実施</p> <p><b>【情報関連企業誘致促進事業】</b> ・情報通信関連事業を行う事業者に対し人件費等を補助</p> <p><b>【インキュベーションファーム事業】</b> ・若い農業起業家(新規就農希望者)を、HPや新・農業人フェア等を通じて市内外・全国から確保 ・JAや市農林業公社の指導員のもと、基礎実践研修、模擬経営研修、簿記経営講座等を実施</p>	<p><b>【木質バイオマス発電所周辺整備事業】</b> ・用地を市が購入造成したのち、温浴施設など発電所から出る排熱を利用した施設等の企画提案を公募、建設までを民間活力を導入して実施</p> <p><b>【都市再生整備計画事業】</b> ・JR三重町駅周辺の活性化を目的とした整備事業を実施するため、設計及び用地取得を推進</p> <p><b>【小規模集落対策事業】</b> ・地域活動の中心を担う地域コミュニティ組織として地域振興協議会の設立を推進し、集落支援員の配置による人的支援や交付金制度による財政支援を実施</p>

市町村	自然増 (結婚、妊娠、出産、子育て等)	社会増 (学生、地方人材還流、UJターン、移住定住等)	集落対策・その他
由布市	<p><b>【こども医療費助成事業】</b> ・助成対象であった中学生を高校生までに拡大(予定)</p> <p><b>【病児・病後児保育施設の開設】</b> ・大分市内に1箇所のみであった施設を由布市内に開設</p> <p><b>【待機児童の解消に向けた取組】</b> ・保育園の増設(H30年度)により、H31年度に60名の定員増の予定</p>	<p><b>【移住・定住促進事業】</b> ・移住コンシェルジュの継続雇用 ・H29から移住体験ツアーを実施、住民との交流を直接行う中で移住を引き続き支援</p> <p><b>【創業支援事業】</b> ・H29から創業支援事業補助金を創設し、個人及び中小企業の創業を引き続き支援</p>	<p><b>【新たな地域コミュニティ形成事業】</b> ・小学校単位を基本とする「まちづくり協議会」の設立による、新たな自治の形成を推進</p>
国東市	<p><b>【義務教育学校創設事業】</b> ・武蔵西小(児童数減少)、武蔵東小(老朽化)、武蔵中学校との施設一体型による「国東市義務教育学校」の整備</p> <p><b>【子育て世代包括支援センター・子ども医療費助成】</b> ・30年度より子育て世代包括支援センターを設立し、母子の相談窓口の一本化、妊娠出産子育て期の切れ目のない支援を提供 ・小中学生の通院・入院、高校生の入院、全対象者の食事療養費まで対象範囲を拡大</p> <p><b>【子どもの遊び場開放事業】</b> ・武蔵保健福祉センターの児童室を、親子で交流できる室内スペースとして毎週日曜日に無料開放</p>	<p><b>【サテライトオフィス誘致企業助成事業】</b> ・市内の空き家・空き店舗等の物件を活用してサテライトオフィスを整備する事業者に対し、設置費用や雇用経費等を助成</p> <p><b>【国東高校・双国校支援連携事業】</b> ・難関大学への志望者育成の一環として、有名進学塾を活用した取組を実施 ・1、2学年は映像授業の受講、3学年は映像授業に加え週一回福岡校へ通塾し受講。対象者には塾の利用費を全額助成</p>	<p><b>【誇りと活力ある地域おこし事業】</b> ・協議会を設立し活動計画を策定した地区に、活動計画に応じて5か年間活動交付金を交付(30年度:5地区交付、5地区計画策定)</p> <p><b>【地域人口推計モデル事業】</b> ・移住・定住に取り組む地区を選定し、研究機関による地域人口推計の分析を行い、移住・定住目標を明確化(30年度:モデル事業1地区選定)</p>
姫島村	<p><b>【出産祝金】</b> ・第1子100千円、第2子200千円、第3子以降300千円を支給</p> <p><b>【妊婦健診通院支援】</b> ・検診に係るフェリー運賃を助成</p>	<p><b>【U・Jターン奨励金】</b> ・事業所又は自営業に就職後、6か月を経過している者に支給 ・独身者10万円・夫婦のみ20万円+子ども等を扶養している者には扶養人数1人につき5万円を1回限り支給</p>	<p><b>【ITアイランド構想推進事業】</b> ・村の遊休施設を活用し、コワーキングスペースを整備</p> <p><b>【集落対策】</b> ・集落支援員の設置</p>
日出町	<p><b>【給付型奨学金事業】</b> ・高校入学時に保護者が一定の要件を満たした場合、一時金(50,000円、入学時1回限り、返済不要)を支給(H29年度～)</p> <p><b>【子ども医療費助成事業】</b> ・子ども医療費の助成対象を小中学生に拡充(H29年度～) ・0歳から未就学児は入院、通院、調剤無料、小中学生は入院、薬剤無料、通院は自己負担額上限500円/日、一医療機関ごと、月4回まで(5回目からは自己負担なし)</p>	<p><b>【体験型「観光×定住」促進事業】</b> ・「ひじ博」の開催や漁船クルーズと食のコラボ等の実施 ・移住体験ツアー、移住コンシェルジュ等継続的な移住支援</p> <p><b>【空き工場利活用促進事業】</b> ・川崎工業団地(テキサスインスツルメンツ跡地)を企業進出を促進する拠点施設として整備</p>	<p><b>【地区支援員制度】</b> ・職員を全自治区に配置し、集落支援対策を実施</p>

市町村	自然増 (結婚、妊娠、出産、子育て等)	社会増 (学生、地方人材還流、UJターン、移住定住等)	集落対策・その他
九重町	<p><b>【育児支援補助金】</b> ・農林業者や自営業者など育児休業給付金を受けることのできない者に対し、出産から1年間助成金を給付</p> <p><b>【子宝支援補助金】</b> ・第3子以降の児童を養育する保護者に対し、出生日の属する月から18歳到達後の最初の3月までの間、給付区分に応じて助成金を給付</p>	<p><b>【起業支援事業補助金】</b> ・生業として起業する際のスタートアップに要する経費について助成</p> <p><b>【賃貸用空き家改修事業補助金】</b> ・空き家バンクに登録された貸家を賃貸するために、所有者が改修する経費を助成</p>	<p><b>【100%出資株式会社業務委託】</b> ・「このえまち総合サービス株式会社」に対して町有施設の受付業務、道路維持管理業務などを委託 ・同社での農産物の集出荷や高齢者人材を活用した作業受託サービス等の実施</p> <p><b>【集落活動の活性化の取り組み】</b> ・「支え合いリーダー」を養成し、区長や民生委員児童委員と連携し、支え合いの地域づくりを推進</p>
玖珠町	<p><b>【新婚家庭支援】</b> ・結婚新生活支援事業(所得制限有、最大30万円)を引き続き実施</p> <p><b>【子育て支援】</b> ・町内の幼稚園、認定こども園の利用者負担額を国の基準より3から4割程度町が負担 ・産後ケア事業など、町ならではのきめ細やかな個別フォローを展開</p> <p><b>【医療費助成】</b> ・0歳から15歳までの子どもの医療費を全額助成</p>	<p><b>【新規就農支援】</b> ・45歳未満の新規就農者に対し、5年後に農業で生計が成り立つよう財政的な支援を実施(初年度最大150万円 2年度から5年度にかけては最大350万円補助、ただし所得制限あり)</p> <p><b>【空き家対策】</b> ・空き家バンクに登録している空き家に居住をした者に対してリフォーム費用を補助。(1/2以内を補助 最大50万円 18歳未満の扶養親族がいる場合は最大80万円を補助)</p> <p><b>【地域おこし協力隊の受入体制の推進】</b> ・地域おこし協力隊員の募集を継続し、玖珠町への移住希望者を増やしていくため支援を実施</p>	<p><b>【県営玖珠工業団地整備の推進】</b> ・企業の進出決定、30年度から合板工場の建設着工</p> <p><b>【福祉と観光の連携】</b> ・障がい者就労支援を担うカフェ・レストランを豊後森機関庫公園に併設</p> <p><b>【集落対策】</b> ・地域マネージャー(地域支援員)を町内自治区に配置し、地域課題の解決に向けての支援や地域振興策を町と連携して実施</p>